

計画どおりの生産が
できるように設備の信頼性と
生産性を向上させる
設備メンテナンスシステム

設備メンテナンス

特長

- 台帳は保全業務に必要とされる管理項目を備え、設備を適切に管理
- スマートデバイスを使ってその場で入力できるため、正確な点検データを収集
- 点検や修理記録をカルテに集約し、全社で共有
- 点検や修理のデータに基づいた最適な点検スケジュールの立案を支援

点検管理



点検予定カレンダー



点検予定一覧



設備詳細(日報)

設備や部門単位で点検予定と実施状況を管理する点検カレンダー画面は、毎日実施する日常点検はもちろん、1年に一回実施する長期の定期点検も登録できます。備忘のためのリマインダー機能もあります。

点検の入力負担を軽減するための専用入力画面。手書き文字、写真や動画の撮影など、多様な点検登録が可能です。また、過去の故障や点検履歴に基いた点検フォーマットの改訂も簡単にできます。

修理管理



修理一覧

修理の依頼とステータス状況把握をする修理依頼一覧。過去にあった同様のトラブルを検索し、対処方法を素早く参照。また、修理の実績に交換部品の金額や工数をインポートすれば、保全活動を費用で評価できます。

設備台帳・カルテ



設備台帳

設備台帳では、保全活動をするにあたって必要な、保全方式、ロケーション、メーカー、保守、資産などの情報を管理できます。そして、この台帳に対して点検や修理の履歴を紐づけ、設備カルテとして全社で共有できます。

※記載の製品・サービス名は、各社の商標または、登録商標です。